

☆米 国

経 営

Invista、山東如意にファイバー、テキスタイル事業売却へ

10月28日、米大手合繊メーカーのInvistaは、Apparel&Advanced Textile Businessの独占的な売却交渉を、中国の大手繊維企業集団の山東如意集団傘下のShandong Ruyi Investment Holdingと開始したことを明らかにした。

売却手続きは当局の認可等の手続きを経て、順調にいけば2018年中旬までに完了する見込み。売却価格は非公表。

Invistaによると、売却交渉の対象となるのは下記の事業。

- ① スパンデックス繊維 *Lycra*、*Lycra HyFit*、快適機能素材の *Coolmax*、*Thermolite*、*Supplex*、*Tactel* などのアパレル向け素材、同ブランド事業
- ② PTMEG、1.4 ブタンジオール、テトラヒドロフラン (THF) 事業
- ③ 関連する製造設備、研究開発センター、販売オフィス等
- ④ 全ての関連する技術者、営業担当者、スタッフ (全世界で約 3 千名)

本交渉では、投資会社の Goldman Sachs が Invista の専属ファイナンシャルアドバイザー、JP Morgan が山東如意の専属ファイナンシャルアドバイザーとなって進められる。

Invista は、ナイロン、ポリエステル関連事業など上記の対象以外は引続き保有する。この中には、世界最大手のナイロン 66 および中間材ビジネス、カーペット用 *Antron*、*Stainmaster*、耐久性に優れた *Cordura* 生地などの事業を含むほか、PTMEG、1.4 ブタンジオール、テトラヒドロフラン (THF) に関する知的財産権も含まれており、これらの技術については世界ベースでのライセンス供与を行う。

Invista によると、今回の事業売却後は、今後ナイロンバリューチェーンに集中する姿勢を示している。

山東如意集団は大手中国繊維企業集団、積極的に海外展開を進めており、日本のレナウン、英国の Aquascutum などを買収している。